

旧角海家住宅 庭園計画

旧角海家住宅の活用アイデアとして、庭園を中心とした復旧計画を提案します。
 ここで復興まちづくりへの提案として黒島花吹プロジェクトの考え方を踏まえて庭園を
 中心として提案を行います。
 旧角海家住宅の外部空間の特徴として、東西に長い通り庭とポポロの中庭として
 母屋と蔵の間の段差が挙げられます。これらを最大限活用する新たな動線へ訪問者の
 鑑賞ルート・プログラムを提案します。
 単に船問屋の庭を復原するのみならず、その空間構成を残しながら、新しい用を作り
 出すことよって、旧角海家住宅に新たな生命を吹き込みます。



まちづくりのキーワード22

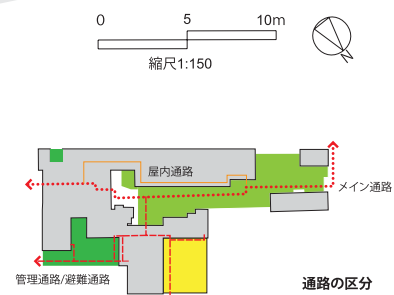
- 小高い場所
- 身近な緑
- 小さな広場
- 静かな奥
- 公共戸外室
- 池と小川
- 見え隠れする庭
- 緑の路
- 人と車のネットワーク
- 近隣の境界
- 座れる場所
- 玄関先のベンチ
- 野草の庭
- 菜園
- 花畑
- さわれる花
- つる植物
- さわれる水
- すき間だらけの舗石
- 祭り
- 北前船と植物
- 活動の輪

通り庭：活動的な空間
 街路から見え隠れするように庭と入口をつくる。
 展示空間として覚えるように、通路を設ける。
 階段も階壇のようにして展示に活用する。
 蔵、育苗場、大工小屋などのスペースと連動して
 アートギャラリー、文化教室や季節の行事への使用も考慮する。

中庭：静かな奥
 通り庭が活動的な空間「小さな広場」であるのに対して、
 中庭は「静かな奥」となるように、庭園を復原する。
 茶の間、座敷からの鑑賞を第一とする。

育苗場：まちづくり支援施設
 ここで育てた植物を公共広場や街角に飾る。
 郷土の草花、北前船の寄港地にゆかりのある植物等を育てて
 みる。

管理用通路 / 避難通路
 日常的な管理通路は非常時の避難通路として機能するように
 通路を整備する。



静かな奥、露地



手水鉢と紅葉



玄関まわりの季節のしつらえ(伊勢市)



展示空間



座れる場所(大津市)



見え隠れする庭、折れ曲がりの通路(鎌倉市)

*イメージ写真はすべて提案者の撮影したものです。